

キャラクター名
月影 庵 (つきかげ いおり)

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ モルフェウス		ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	17	性別	女
覚醒	命令	衝動	闘争	初期侵食率	31	%
出自	結社の一員	経験	敵性組織	邂逅	恩人	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	23
肉体	1	0	0			1	行動値	17
感覚	5	1	2			8	(非装備時)	17
精神	1	0	0			1	戦闘移動	22
社会	1	0	1			2	全力移動	44

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	2	3	RC	1		交渉		1
回避	1		知覚		1	意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ハンドレッドガンズ	射撃	8r+5		5		マイナーで作成する武器
閃光の弾丸	射撃	8r+5	7	11		コンセントレイト&小さな塵&神の右腕

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
強化服		1			常備化1。

所持品	
友人がくれた御守り (思い出の一品)	
サーチレーダー	

合計装甲: 1 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
親 (FHサイドの結社の一員)	P 感服	N 恐怖		
中学生時代の友人 (一般人)	P 尊敬	N 不安		
恩人/テレーズ・ブルム	P 誠意	N 嫉妬		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:エンジェルハイロウ	3	2	メジャーアクション			シンドローム		
効果: 組み合わせた判定のクルティカル値を-LVする(下限値7)。								
ハンドレッドガンズ	1	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果: そのシーンの間、次のデータの武器を作成し装備する。《種別:射撃 技能:射撃 命中:0 攻撃力:+ [LV+4] 射程:30m》								
神の目	1	2	リアクション	至近	自身	知覚		
効果:								
小さな塵	2	2	メジャー	武器		射撃		
効果: このエフェクトを組み合わせた攻撃の攻撃力を+ [LV×2]								
主の右腕	1	2	メジャー			シンドローム		
効果:								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

実はもともと親 (FHサイドの結社の一員) によってFHに所属させられていた。
ある日、学校の唯一(?)の友人が自分のFHエージェントとしての任務の被害者になってしまったことを知る。人として尊敬し、親以上に大切だと感じている友人の苦しみを目の当たりにし、己の犯した罪に気づく。(元々進んでやっていた訳ではなく、ただ親に言われた通りに任務を遂行していただけだったので、心根はそこまで悪に染まってなかったからこそ、自身の過ちに気づけたのかもしれない。) その後は組織に反発し、脱走することになる。
脱走後、もうこれまでに住んでいた所にも学校にも行くわけにはいかずに彷徨っている最中に会ったのがテレーズ・ブルム。事情を知った彼女は、住居の手配や新しい学校への転入手続きができるよう各方面にコンタクトをとってくれ、UNGに入れるように手配してくれた。その恩もあり、自身より年下の彼女の事は尊敬している
「あんた、ヒマそうだね」
「私の過去については…ノーコメントで」
「あんなとこ、二度とごめんですね」
「その誘いにはのりませんよ。自分の道は自分で決めるって決めたんで」
「早めに片付けちゃいましょう。奴らの嫌なところは十二分に理解してるんで。任せてください」

エフェクト2点分レベルどこかに入れる
技能5ポイント分割り振り
3つ選ぶと、100パーセント以上のものが取れない